

地球の鼓動を 探しに行こう！

～私たちと地球のつながりを五感で感じよう～

探究型教育旅行 in 国立公園



環境省

環境省霧島錦江湾国立公園管理事務所

地球の鼓動を探しに行こう！

国立公園で探究学習を

皆さんは「国立公園」がどのようなところかご存じですか？

国立公園は国を代表する「自然の風景地」です。そして、日本の国立公園は自然だけではなく集落や農作地も含まれています。

また、日本の国立公園は自然の保護だけではなく利用も進めることで「国民の保健・休養・教化に資すること」を目的として指定されています。

国立公園を管理する環境省では、国立公園のブランドプロミス（国立公園が来訪者と地域に約束すること）として、地域関係者と共に次の4つの価値を提供する取組を行っています。

「感動的な自然風景」・「サステナビリティへの共感」

「自然と人々の物語を知るアクティビティ」・「感動体験をさせる施設とサービス」つまり、国立公園は探究学習を行う場としても、魅力的な場所なのです。

国立公園で「自然と人々の物語を知るアクティビティ」

自然公園などの自然を解説する技術に「インタープリテーション」というものがあります。これは、アメリカの国立公園で生まれたもので、その主な目的は有意義な学習体験と楽しいレクリエーションを通じて「人々の生活を豊かにすること」です。国立公園にはこのような技術を提供する方々がいます。

インターパリテーションを行うインターパリターは、情報を提供（ガイド）するというよりもインスピレーションを与える存在です。体験の中に「聞く・見る・体験する・発見する」要素を組み込み、来訪者の興味や能力・個性などを引き出しながら伝えることで「人と自然の架け橋」ともいわれています。これらは自己との関わりから問い合わせを見いだすことが求められる「探究学習」に最適な体験を提供してくれるでしょう。

経済的な豊かさが幸せとは限らない社会において、自分自身にとっての豊かさを感じる幸福度（ウェルビーイング）が近年教育研究者の中で注目されています。「幸せ」や「豊かさ」とは何かあらためて問い合わせながら、「今」自身と社会の未来について考える探究学習。その場として最適な国立公園をぜひ活用してください。

地球の鼓動を探しに行こう！

霧島錦江湾国立公園 「桜島・錦江湾奥地区」について

霧島錦江湾国立公園管理事務所より

霧島錦江湾国立公園は日本で最初に指定された国立公園のひとつであり、90年以上の歴史を誇ります。鹿児島県と宮崎県にまたがり「霧島」「桜島・錦江湾奥」「指宿」「佐多」の4つの地区にわかれています。今回のプログラムはそのうち「現在も毎日のように噴煙をあげる活火山桜島」・「カルデラがつくり出す多様な海底環境により海洋生態系豊かな錦江湾」・「自然の脅威と恩恵を受けて暮らす人々の生活」が特徴の桜島・錦江湾奥（鹿児島県）を舞台に実施します。

この地区で探究学習を実施することにした理由は、活火山や生命に溢れた海などから感じられる“地球とのつながりを大切に生きる人々”と直接会い、話し、様々なことを感じて欲しいと考えたからです。

「国立公園で探究学習を」で述べたとおり、自然の中での「探究学習」にはインタープリテーションが最適です。この地区ではこれまで官民の協力で様々な研修が行われ、多くのインターパリターが活躍しています。このプログラムは、この地域で感じ

られる自然との繋がりを「地球の鼓動」と名付け、参加者が「豊かさ」について探究するきっかけを得られるように設計しました。「地球の鼓動」を大切にし、未来へと繋げていく活動をされている方々と共に過ごす中で気づいた「豊かさ」や「幸せ」は、参加者の皆さんにとって「自分や社会にとって大切なものを守り続ける（持続可能にする）ための、一步を踏み出すきっかけ」になるでしょう。現地学習で得たきっかけを帰宅後の行動変容に繋げができるよう、自己との関わりとしての捉え方は滞在中を通して私たちがお手伝いします。

人との出会いと自然体験から得られる刺激や感動体験は、生徒の皆さんの自己肯定感を高める機会の創出にもなります。

ぜひ霧島錦江湾国立公園「桜島・錦江湾奥地区」へお越し下さい。私たちと地球の鼓動を探しにいきましょう！

地球の鼓動を探しに行こう！

私たちと地球のつながりを五感で感じよう



桜島で感じられる地球の鼓動と言えば、やはり噴火です。毎日のように噴火が繰り返されているので、まるで地球が呼吸をしているようです。私は、その噴火の様子を麓から眺めながら、かっこいいなあ、地球って凄いなあ、と感じながら暮らしています。天気の良い日の桜島は最高に美しいし、時間と共に変わりゆく空の色もキレイで、特に夕日と海の風景は最高です。こんな景色を日常の暮らしの中で見られるのは豊かだなあ、と思っています。そして、美しい風景だけではなく、当たり前の風景が面白く見える瞬間もあります。それは、地域の特産品や暮らしの風景の背景にある「つながり」の物語を見つけた時です。その地域に古くからあるものは、大地と人と自然の「つながり」によって生まれているものが多いんです。その理由を知ると「そうか！だからここにあるのか！」と分かり、当たり前の風景が何倍も面白く見えてきます。知識と想像力で見える世界が変わると本当に楽しいし、面白いです。



福島大輔さん
NPO法人 桜島ミュージアム



私の考える霧島錦江湾国立公園の魅力は、「遊べるいろいろな環境がある」ということです。ここには、地球の動き（地殻変動や火山噴火、川の流れなど）によって山から深海まで様々な環境が作られています（火山、山岳、川、滝、湿地、岩礁、干潟、深海など）。また、その環境に合わせて多くの生き物たちが生息し、さらに多くの環境を作り出します（森、林、ヨシ原、サンゴ群落、藻場、田んぼなど）。

私は、その中で遊んでいる時に「豊かさ」を感じます。山に登り美しい風景を見る。川で生き物を探し泳ぐ。海で魚を釣り食べる。ほかにもカヤックやダイビング、サイクリング、公園内の産地でとれたものでBBQなども…遊びたいと思ったときにそれができる自然環境が近くにあるのは大変豊かなことなのではないかと私は思います。

みなさんも、ここでしかできない体験を通して、みなさんの感じる「豊かさ」を見つけてみてください。



浜本美さん
NPO法人 くすのき自然館



地球の鼓動を探しに行こう！
国立公園で探究学習を
霧島錦江湾国立公園 「桜島・錦江湾奥地区」について
私たちと地球のつながりを五感で感じよう
「4つの鼓動」コース概要
全体の流れ
1. 火山の鼓動
1-1 火山との共生
1-2 自然美の愉しみ方
2. 海の鼓動
2-1 カルデラの海と生き物
2-2 未来の原風景
3. 命の鼓動
3-1 大地の恵み
3-2 海の恵み
4. 歴史の鼓動
4-1 薩摩の歴史
4-2 文化の継承
桜島錦江湾奥地区の主な医療施設

2	
4	
6	
8	
10	
11	
12	
12	1-1 火山との共生
14	1-2 自然美の愉しみ方
16	
16	2-1 カルデラの海と生き物
18	2-2 未来の原風景
20	
20	3-1 大地の恵み
22	3-2 海の恵み
24	
24	4-1 薩摩の歴史
26	4-2 文化の継承
28	

「4つの鼓動」コースの概要

1. 火山の鼓動

時代を問わず愛される鹿児島のシンボル、桜島。力強く穏やかな景観で人々を魅了しながら、毎日のように噴煙を上げ、灰を降らせている活火山です。そして、島内に人々の暮らしがあり島から1番近いところでわずか4kmほどの距離に市街地が広がる、世界的にも珍しい場所です。



3. 命の鼓動

火山灰土壌を利用した農業、内湾でありながら深海を持つ錦江湾での漁業。そんな大自然からの恵みを受けた地域産業は、地元愛にあふれた農家や漁師の皆さんの力で益々発展しています。海藻を肥料にした有機農業や環境保全にこだわるカンパチ養殖業を知り、地域の誇りを感じながら100年後も続く産業と地域活性化について考えます。



2. 海の鼓動

大噴火がもたらしたカルデラの海、錦江湾。その北西に位置する重富海岸には、噴火から2万年以上の時をかけて土砂が堆積して形成された干潟が広がっています。

錦江湾には複雑な地形や温かい黒潮の影響もあり、約300種類にものぼる生き物たちが生息します。

干潟での生き物観察、カヤックや農業体験をしながら、その海の生き物と私たちの暮らしとのようにつながっているのかを体感できます。



4. 歴史の鼓動

桜島・錦江湾奥地区は、薩摩（さつま）藩の歴史や文化と密につながり、日本の近代化に大きく貢献した場所です。特徴的な魅力に満ちた薩摩言葉、無形文化遺産に登録された踊りや薩摩切子（きりこ）など、地域の人にお会いながら多様な文化体験をして、薩摩の歴史や伝統文化の継承に触れます。



全体の流れ

事前・現地・事後学習にて、生徒はワークシートに沿って探究学習を進め、最終的にはチームで発表をします。
事前・事後学習は、教員主導で実施いただき、現地ファシリテーターがオンラインで一部参加します。

事前学習

[5分] イントロダクション

[10分] 国立公園について調べる

[10分] 豊かさについて考える

[20分] 現地ファシリテーターによる事前レクチャー

[5分] 振り返り

[5分] イントロダクション

[15分] チームでアイスブレイク

[30分] チームで訪問先の情報収集

[5分] 事後学習についての説明

50分

現地学習

1-1 火山との共生

1-2 自然美の愉しみ方

2-1 カルデラの海と生き物

2-2 未来の原風景

3-1 大地の恵み

3-2 海の恵み

4-1 薩摩の歴史

4-2 文化的継承

50分

事後学習

[15分] 現地学習で得た情報の整理

[35分] チームで発表の準備

50分

[40分] チームでプレゼン発表

[10分] 現地ファシリテーターより総評

50分

※時間は目安です。詳しくは、教員向け指導ガイドをご確認ください。



こちらのマークがあるところでは、ユニバーサル対応も行っています。
具体的な受入状況については、一度お問い合わせください。

1. 火山の鼓動

3泊4日

受け入れ可能人数：
最小5人 最大15人



1-1. 火山との共生

鹿児島のシンボルである活火山・桜島。市街地との距離も近く、活火山と人が共存しています。このコースでは桜島の成り立ちを知り、地形・地質観察をしながら、どのように人々が火山で暮らしているのかを知ります。



写真：桜島溶岩なぎさ公園から臨む桜島

プログラム内容例

コースでの体験活動を通して、私たちと地球のつながりについて探究学習をします。

事前学習

最初に自分にとっての「幸せ」や「豊かさ」について考えます。そして、現地ファシリテーターとオンラインで繋ぎ、プログラムの概要、桜島や錦江湾の魅力についてのお話を伺います。また、ワークシートを使って、火山現象、共生、防災、生態系といったキーワードや訪問先・体験プログラムについても調べます。

現地学習

現地ファシリテーターからプログラムの概要説明を受けた後、体験プログラムを通じて、現在もなお活発な噴火活動を続けている桜島を体感します。また、その桜島で人々がどのように工夫し、利用して火山現象とともに暮らしているのかを考えます。一日の最後の振り返りの時間では、その日に体験したことをワークシートに記録し、それをグループ内で共有します。最終日には、それまで体験を整理して、持続可能な（100年後にも続く）「豊かさ」について、自分が出来ることを考え、グループ内で共有します。

事後学習

現地学習の経験を基に、自分の地域にある「繋がり」や「豊かさ」を探し、「繋がり」、「豊かさ」、「好きなこと」を組み合わせ、持続可能な「豊かさ」について、自分が出来ることを考えグループ内で共有します。

現地コーディネーターとオンラインで繋ぎ、自分の地域で自分がしたいこと、出来ることを発表し共有します。

現地学習：1日目

- 12:00 桜島到着、昼食
 14:00 オリエンテーション（於:桜島ビザーセンター）
 15:00 桜島火山体験ツアー（桜島ミュージアム）*
- 17:00 移動
 18:00 夕食
 19:00 ホテルにて学びの共有

桜島宿泊

現地学習：2日目

- 09:00 SABOトレッキング体験（桜島ジオサルク）*
 12:00 SABOトレッキング体験終了・昼食
 14:00 桜島国際火山砂防センター
 15:00 陶芸体験（村山陶芸）*
 17:00 夕食
 18:00 ホテルにて学びの共有

桜島宿泊

現地学習：3日目

- 09:00 カヤック体験 カヤックdeピクニック（かごしまカヤックス）*
 15:00 カヤック体験終了 桜島自由時間
 17:00 宿泊先・休憩
 18:00 夕食
 19:00 学びの共有

桜島宿泊

現地学習：4日目

- 10:00 振り返り（於:レインボーサク島）
 12:00 昼食
 13:00 鹿児島空港発



桜島ビザーセンター



桜島火山体験ツアー（桜島ミュージアム）



カヤック体験（かごしまカヤックス）



SABOトレッキング（桜島ジオサルク）

現地からのメッセージ

桜島は毎日のように噴火を繰り返す活火山。地球のエネルギーを吐き出す噴火の様子は、まるで地球が生きものとして活動しているかのように感じられます。噴火をしていない時でも静かに息を吐くように水蒸気を出していく、地球の鼓動を肌で感じられる世界的にも珍しい場所です。そんな桜島の麓には3500人が住んでいます。なぜ人々はそんな活火山に住んでいるのでしょうか？現地で一緒にその謎を探ってみましょう。



福島さん（桜島ミュージアム）

このプログラムの提供事業者さん/訪問先：

桜島ミュージアム (<https://museum.sakurajima.gr.jp>)

桜島ジオサルク事務局(<http://s-geo369.main.jp/>)

かごしまカヤックス (<https://k-kayaks.com/>)

桜島ビザーセンター (<http://www.sakurajima.gr.jp/svc/>)

桜島国際火山砂防センター(<http://www.sakurajima.gr.jp/tourism/000362.html>)

問い合わせ先

霧島錦江湾国立公園管理事務所

メールアドレス : RO-KAGOSHIMA@env.go.jp

1. 火山の鼓動

3泊4日

受け入れ可能人数：
最小 5人 最大 15人



たの 1-2. 自然美の愉しみ方

桜島と錦江湾は大小様々な自然美が調和し溶け合う場所です。また、火山地帯の特別な生態系が育んだ動植物なども自然美の一部です。このコースでは、トレッキング、カヤック、桜島でのアート体験など、様々な側面から大自然を肌で感じ、知ることができます。



プログラム内容例

コースでの体験活動を通して、私たちと地球のつながりについて探究学習をします。

事前学習

最初に自分にとっての「幸せ」や「豊かさ」について考えます。そして、現地ファシリテーターとオンラインで繋ぎ、プログラムの概要、桜島や錦江湾の魅力についてのお話を伺います。また、ワークシートを使って、鼓動、火山現象、自然美、アート、日本庭園といったキーワードや訪問先・体験プログラムについても調べます。

現地学習

現地ファシリテーターからプログラムの概要説明を受けた後、体験プログラムを通じて、現在もなお活発な噴火活動を続いている桜島を体感します。また、桜島を陸・海から観察し、「桜島のある風景」に想いを馳せ、風景、溶岩、火山灰等を題材や材料としてアートに昇華している様を体験します。

一日の振り返りの時間では、その日に体験したことをワークシートに記録し、それをグループ内で共有します。

最終日には、それまで体験を整理して、持続可能な（100年後にも続く）「豊かさ」について、自分が出来ることを考え、グループ内で共有します。

事後学習

現地学習の経験を基に、自分の地域にある「繋がり」や「豊かさ」を探し、「繋がり」、「豊かさ」、「好きなこと」を組み合わせ、持続可能な「豊かさ」について、自分が出来ることを考えグループ内で共有します。

現地コーディネーターとオンラインで繋ぎ、自分の地域で自分がしたいこと、出来ることを発表し共有します。

現地学習：1日目

- 12:00 桜島到着、昼食
14:00 オリエンテーション（於：桜島ビザーセンター）
15:00 ★UDさくらじま★溶岩体感ガイドコース（桜島ジオサルク）＊
17:00 移動
18:00 夕食
19:00 ホテルにて学びの共有

桜島宿泊

現地学習：2日目

- 09:00 海から桜島を楽しむ3時間ツアー（かごしまカヤックス）＊
12:00 昼食
14:00 桜島火山灰染め体験（温順人島桜島工房）＊
16:00 火山アート体験（桜岳陶芸）
18:00 夕食
19:00 ホテルにて学びの共有

桜島宿泊

現地学習：3日目

- 09:00 SABOトレッキング体験（桜島ジオサルク）＊
12:00 昼食・鹿児島市へ移動
14:00 仙巖園・園内ガイドツアー＊
16:00 移動
18:00 夕食
19:00 ホテルにて学びの共有

鹿児島市宿泊

現地学習：4日目

- 09:00 振り返り（於：かごしま環境未来館）
12:00 昼食
13:00 出発

＊ 個別の体験内容の詳細は、体験プログラム集をご参照ください。

＊ こちらのマークがあるところでは、ユニバーサル対応も行っています。
具体的な受入状況については、一度お問い合わせください。



現地からのメッセージ

< SABOトレッキング >

桜島は、噴火/溶岩流/土石流など様々な自然現象を繰り返しています。SABOトレッキングの舞台は、かつてあった海が大規模噴火によって広大な陸地となった溶岩原。ここで私たちは教科書からだけではわからない自然（地球）の営みの大きさを体感します。自然現象が人間の暮らしの近くで起こると災害になります。人はどうすれば、自然と共存し豊かに暮らしていくのか、を考えてみましょう。



< 溶岩体感コース >

実は火山は生命を育む大切な場所。母なる地球にあいた窓です。噴煙を上げる桜島と目の前に広がる溶岩に触れることで地球の息吹（鼓動）を体感してみましょう！

このプログラムの提供事業者さん/訪問先：

桜島ミュージアム (<https://museum.sakurajima.gr.jp>)

桜島ビザーセンター (<http://www.sakurajima.gr.jp/svc/>)

桜島ジオサルク事務局(<http://s-geo369.main.jp/>)

かごしまカヤックス (<https://k-kayaks.com/>)

仙巖園 (<https://www.sengenjan.jp/>)

桜岳陶芸 (<https://www.ougaku.com/>)

温順人島桜島工房 (<https://onjunpenguin.com/>)

問い合わせ先

霧島錦江湾国立公園管理事務所

メールアドレス：RO-KAGOSHIMA@env.go.jp

2. 海の鼓動

3泊4日

受け入れ可能人数：
最小 5人 最大 15人



2-1. カルデラの海と生き物

火山活動でできたカルデラの海「錦江湾」に生息する生き物や、生息している場所を観察し、海の生き物がどのように自分たちの生活とつながっているかを考えます。



写真：干潟（重富海岸）

プログラム内容例

コースでの体験活動を通して、私たちと地球のつながりについて探究学習をします。

事前学習

最初に自分にとっての「幸せ」や「豊かさ」について考えます。そして、現地ファシリテーターとオンラインで繋ぎ、プログラムの概要、桜島や錦江湾の魅力についてのお話を伺います。また、ワークシートを使って、鼓動、共生、生態系、干潟、錦江湾といったキーワードや訪問先・体験プログラムについても調べます。

現地学習

現地ファシリテーターからプログラムの概要説明を受けた後、体験プログラムを通じて、錦江湾、干潟、川の生き物を観察し、その生態系を体感します。また、その生態系の重要さやどのようにしてそれを維持していくのかを考えます。

一日の最後の振り返りの時間では、その日に体験したことをワークシートに記録し、それをグループ内で共有します。

最終日には、それまで体験を整理して、持続可能な（100年後にも続く）「豊かさ」について、自分が出来ることを考え、グループ内で共有します。

事後学習

現地学習の経験を基に、自分の地域にある「繋がり」や「豊かさ」を探し、「繋がり」、「豊かさ」、「好きなこと」を組み合わせ、持続可能な「豊かさ」について、自分が出来ることを考えグループ内で共有します。

現地コーディネーターとオンラインで繋ぎ、自分の地域で自分がしたいこと、出来ることを発表し共有します。

現地学習：1日目	
12:00	姶良市内着（ホテル）、昼食
13:00	オリエンテーション（於：なぎさミュージアム）
15:00	錦江湾の生き物観察ツアー（NPO法人くすの木自然館）*
17:00	移動
18:00	夕食
19:00	ホテルにて学びの共有

現地学習：2日目	
09:30	河川の生き物観察ツアー（NPO法人くすの木自然館）*
12:00	昼食・移動
14:00	いおワールドかごしま水族館*
17:00	移動
18:00	移動鹿児島市宿泊・夕食
19:00	ホテルにて学びの共有

現地学習：3日目	
09:00	島歩き＆プチカヤック体験（かごしまカヤックス）*
14:00	島歩き＆プチカヤック体験終了・桜島自由時間
17:00	移動
18:00	夕食
19:00	ホテルにて学びの共有

現地学習：4日目	
09:00	移動・振り返り（於：かごしま環境未来館）
12:00	昼食
14:00	鹿児島空港発

* 個別の体験内容の詳細は、体験プログラム集をご参照ください。
* こちらのマークがあるところでは、ユニバーサル対応も行っています。
具体的な受入状況については、一度お問い合わせください。



錦江湾の生き物観察ツアー（重富海岸自然ふれあい館なぎさミュージアム）



錦江湾水槽（いおワールドかごしま水族館）



島歩き＆プチカヤック体験（かごしまカヤックス）



川の自然観察～河川調査隊（重富海岸自然ふれあい館なぎさミュージアム）

現地からのメッセージ

皆さんが普段食べている魚はどんなところにすんでいて、何を食べているか考えたことがありますか？スーパーに行けばさばいてある魚が買え、飲食店に行けば調理された魚が出てくる現代。私たちがおいしい魚を食べ続けられる未来のためには、どのような環境が必要でしょう。



浜本さん、小野田さん
(くすのき自然館)

海や川にいる小さな生き物たちを見つけ、生き物たちのつながりから、森から海へのつながりも見つめ、そして自分たちに何ができるのかを考えます。

このプログラムの提供事業者さん/訪問先：
NPO法人くすの木自然館 (<http://kusunokishizenkan.com/>)
いおワールドかごしま水族館 (<https://ioworld.jp/>)
かごしまカヤックス (<https://k-kayaks.com/>)
桜島ビジターセンター (<http://www.sakurajima.gr.jp/svc/>)
なぎさミュージアム (<https://www.nagisa-museum.com/>)

問い合わせ先

霧島錦江湾国立公園管理事務所
メールアドレス：RO-KAGOSHIMA@env.go.jp

2. 海の鼓動

3泊4日

受け入れ可能人数：
最小 5人 最大 15人

本プログラムと関連するSDGsの目標



2-2. 未来の原風景

「原風景」という言葉でイメージする景色は十人十色。錦江湾で暮らす人々にとっての「原風景」は、桜島と雄大に広がる海の景色です。ビーチクリーン活動を体験し、無人島が再び有人島に戻った新島を訪問して、時代と共に変わる景色を未来にどのように残そうとしているのかについて学びます。



©鹿児島市

写真：新島（しんじま）

プログラム内容例

コースでの体験活動を通して、私たちと地球のつながりについて探究学習をします。

事前学習

最初に自分にとっての「幸せ」や「豊かさ」について考えます。そして、現地ファシリテーターとオンラインで繋ぎ、プログラムの概要、桜島や錦江湾の魅力についてのお話を伺います。また、ワークシートを使って、鼓動、共生、生態系、桜島、錦江湾、離島振興法といったキーワードや訪問先・体験プログラムについても調べます。

現地学習

現地ファシリテーターからプログラムの概要説明を受けた後、体験プログラムを通じて、錦江湾や干潟の生き物を観察し、その生態系を体感します。また、海洋ごみ問題の実態を理解します。こうした体験をした上で、火山と海と人間との共生を考えます。

一日の最後の振り返りの時間では、その日に体験したことをワークシートに記録し、それをグループ内で共有します。最終日には、それまで体験を整理して、持続可能な（100年後にも続く）「豊かさ」について、自分が出来ることを考え、グループ内で共有します。

事後学習

現地学習の経験を基に、自分の地域にある「繋がり」や「豊かさ」を探し、「繋がり」、「豊かさ」、「好きなこと」を組み合わせ、持続可能な「豊かさ」について、自分が出来ることを考えグループ内で共有します。

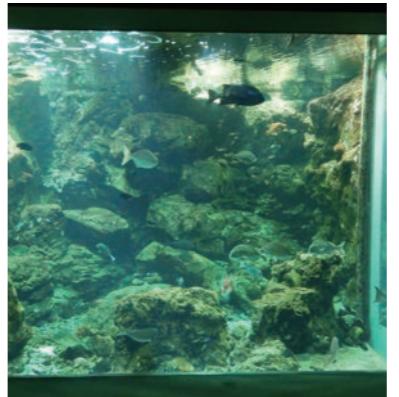
現地コーディネーターとオンラインで繋ぎ、自分の地域で自分がしたいこと、出来ることを発表し共有します。

現地学習：1日目	
12:00	姶良市内着（ホテル） 昼食
13:00	オリエンテーション（於：いおワールドかごしま水族館）
15:00	いおワールドかごしま水族館 *
18:00	夕食
19:00	ホテルにて学びの共有 姶良市宿泊
現地学習：2日目	
09:00	錦江湾の生き物観察ツアー（NPO法人くすの木自然館） *
11:00	桜島へ移動・昼食
13:00	シーカヤックdeビーチクリーン（かごしまカヤックス） *
18:00	夕食
19:00	ホテルにて学びの共有 桜島宿泊
現地学習：3日目	
09:00	新島ジオガイドツアー（NPO法人ふるさと再生プロジェクトの会） *
12:00	昼食
15:00	移動・自由時間（於：鹿児島市内）
18:00	夕食
19:00	ホテルにて学びの共有 鹿児島市宿泊
現地学習：4日目	
10:00	振り返り（於：かごしま環境未来館）
12:00	昼食
14:00	鹿児島空港発

- * 個別の体験内容の詳細は、体験プログラム集をご参照ください。
＊ こちらのマークがあるところでは、ユニバーサル対応も行っています。
具体的な受入状況については、一度お問い合わせください。



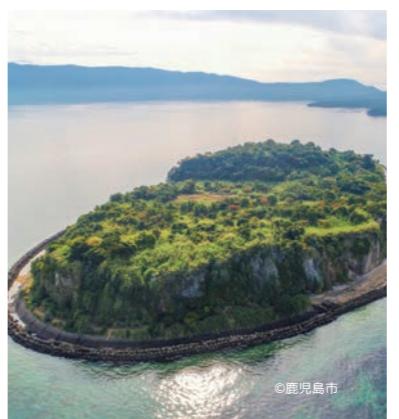
シーカヤックdeビーチクリーン
(かごしまカヤックス)



錦江湾水槽（いおワールドかごしま水族館）



農業体験（ファームランド桜島）



©鹿児島市
新島ガイドプログラム
(ふるさと再生プロジェクトの会)

現地からのメッセージ

桜島や錦江湾には国立公園と日本ジオパークに認定されるすばらしい自然が残されています。そして活火山桜島の恩恵で、温泉や海中から湧き出す温泉もあり、イルカをはじめたくさんの生き物が生息しています。その一方で、沿岸には大量のゴミが流れているのも現状です。



野元さん (かごしまカヤックス)

そこで環境についてみんなで話し合い、自然を満喫しつつの地区的環境の知識も学び、そしてビーチクリーンの達成も感じていただくのがこの企画の目的です。また皆さんの知識や考えを話すことで考え方や見え方が広がるかもしれません。でも、大切なのは人に考えを押し付けないことです。

このプログラムの提供事業者さん/訪問先：
NPO法人くすの木自然館 (<http://kusunokishizenkan.com/>)
いおワールドかごしま水族館 (<https://ioworld.jp/>)
かごしまカヤックス (<https://k-kayaks.com/>)
桜島ビジターセンター (<http://www.sakurajima.gr.jp/svc/>)
NPO法人ふるさと再生プロジェクトの会 (<http://furusatosaisei.jp/>)
なぎさミュージアム (<https://www.nagisa-museum.com/>)

問い合わせ先

霧島錦江湾国立公園管理事務所
メールアドレス : RO-KAGOSHIMA@env.go.jp



3-1. 大地の恵み

世界最大の大根・桜島大根や椿油など、桜島では地域独自の火山灰土壤を活かした農業が盛んに行われています。豊かな大地の恵みに触れて食の力でつながる地域コミュニティの魅力を体感します。



写真：桜島大根の畑から臨む桜島

プログラム内容例

コースでの体験活動を通して、私たちと地球のつながりについて探究学習をします。

事前学習

最初に自分にとっての「幸せ」や「豊かさ」について考えます。そして、現地ファシリテーターとオンラインで繋ぎ、プログラムの概要、桜島や錦江湾の魅力についてのお話を伺います。また、ワークシートを使って、鼓動、共生、生態系サービス、火山性土壤、植生遷移、地域ブランドといったキーワードや訪問先・体験プログラムについても調べます。

現地学習

現地ファシリテーターからプログラムの概要説明を受けた後、体験プログラムを通じて、生産者さんの話を聞き、桜島の自然を生かし、調和した農業を体感します。また桜島の農産品、加工食品の種類や販売の実態を理解します。

一日の最後の振り返りの時間では、その日に体験したことをワークシートに記録し、それをグループ内で共有します。

最終日には、それまで体験を整理して、持続可能な（100年後にも続く）「豊かさ」について、自分が出来ることを考え、グループ内で共有します。

事後学習

現地学習の経験を基に、自分の地域にある「繋がり」や「豊かさ」を探し、「繋がり」、「豊かさ」、「好きなこと」を組み合わせ、持続可能な「豊かさ」について、自分が出来ることを考えグループ内で共有します。

現地コーディネーターとオンラインで繋ぎ、自分の地域で自分がしたいこと、出来ることを発表し共有します。

現地学習：1日目

- 12:00 桜島着・昼食
13:00 オリエンテーション（於:Cafeしらはま）
15:00 道の駅「桜島」火の島めぐみ館
16:00 桜島ビジターセンター
17:00 夕食
18:00 ホテルにて学びの共有

桜島宿泊

現地学習：2日目

- 10:00 ゆるっとカヤック体験（かごしまカヤックス）*
12:00 昼食
13:00 桜島農業体験（ファームランド桜島）*
18:00 夕食
19:00 ホテルにて学びの共有

桜島宿泊

現地学習：3日目

- 10:00 果物狩り体験（吉原果樹園）
12:00 昼食
13:00 SABOトレッキング（桜島ジオサルク）*
18:00 夕食
19:00 ホテルにて学びの共有

桜島か鹿児島市宿泊

現地学習：4日目

- 10:00 振り返り（於:かごしま環境未来館）
12:00 昼食
13:00 出発



桜島ビジターセンター



©鹿児島市 果物狩り体験（吉原果樹園）



SABOトレッキング（桜島ジオサルク）



農業体験（ファームランド桜島）

現地からのメッセージ

地球の愛を深く感じる「農のある暮らし」
生まれた時から近くにある大自然
それが活火山桜島でした。この桜島の麓で農業を営むことは他の地域よりも大きなリスクと、そしてそれ以上の奇跡的な豊かさを得られます。それは火山灰土壤からのミネラルと、錦江湾からのミネラルのお陰で土壤の中の微生物たちが活発になって美味しい豊かな「食」を私達に提供してくれるからです。また畠でお茶休憩をする時に、周りからの鳥たちの声を聴き癒されて、ふと見上げるとモクモクと噴煙を上げる桜島が静かに私達を見守ってくれている。



室屋さん（ファームランド桜島）

活きている桜島の麓の畠で、そんな島民体験をしてみませんか。
このプログラムの提供事業者さん/訪問先：
ファームランド桜島 (<https://www.facebook.com/farmlandsakurajima/>)
Cafeしらはま (<https://www.facebook.com/CafeShirahama/>)
道の駅「桜島」火の島めぐみ館 (<https://www.megumikan.jp/>)
桜島ビジターセンター (<http://www.sakurajima.gr.jp/svc/>)
NPO法人桜島ミュージアム (<https://museum.sakurajima.gr.jp/>)
かごしまカヤックス (<https://k-kayaks.com/>)
桜島ジオサルク事務局(<http://s-geo369.main.jp/>)

問い合わせ先

霧島錦江湾国立公園管理事務所
メールアドレス：RO-KAGOSHIMA@env.go.jp

3. 命の鼓動

3泊4日

受け入れ可能人数：
最小 5人 最大 15人



3-2. 海の恵み

桜島を取り巻く錦江湾は、内湾でありながら深海を持ち、希少な海域を形成しています。その栄養豊かな環境で成り立つカンパチの養殖産地・垂水市を舞台に、海の恵みを循環させている養殖業のこだわりに触れます。



写真：海潟漁港（垂水市）から臨む桜島

プログラム内容例

コースでの体験活動を通して、私たちと地球のつながりについて探究学習をします。

事前学習

最初に自分にとっての「幸せ」や「豊かさ」について考えます。そして、現地ファシリテーターとオンラインで繋ぎ、プログラムの概要、桜島や錦江湾の魅力についてのお話を伺います。また、ワークシートを使って、鼓動、養殖、生態系サービス、錦江湾、地域ブランドといったキーワードや訪問先・体験プログラムについても調べます。

現地学習

現地ファシリテーターからプログラムの概要説明を受けた後、体験プログラムを通じて、養殖業を営む人々が、どのように地球とのつながりを漁業や日常の生活に活かし、環境との調和を大切にしているかを学びます。また火山としての桜島、錦江湾の生き物やその生態系を理解します。

一日の最後の振り返りの時間では、その日に体験したことをワークシートに記録し、それをグループ内で共有します。最終日には、それまで体験を整理して、持続可能な（100年後にも続く）「豊かさ」について、自分が出来ることを考え、グループ内で共有します。

事後学習

現地学習の経験を基に、自分の地域にある「繋がり」や「豊かさ」を探し、「繋がり」、「豊かさ」、「好きなこと」を組み合わせ、持続可能な「豊かさ」について、自分が出来ることを考えグループ内で共有します。

現地コーディネーターとオンラインで繋ぎ、自分の地域で自分がしたこと、出来ることを発表し共有します。

現地学習：1日目

- 13:00 垂水市着・昼食
14:00 オリエンテーション（於：垂水市）
15:00 民泊体験 *

垂水市宿泊

現地学習：2日目

- 09:00 民泊終了
10:00 漁業体験（垂水市漁業協同組合）*
12:00 昼食（味処 海の桜勘を予定）
14:00 桜島ビジターセンター
18:00 夕食
19:00 ホテルにて学びの共有

鹿児島市宿泊

現地学習：3日目

- 09:00 錦江湾の生き物観察ツアー（くすのき自然館）*
12:00 昼食
14:00 いわワールドかごしま水族館
17:00 移動・宿泊先
18:00 夕食
19:00 ホテルにて学びの共有

鹿児島市宿泊

現地学習：4日目

- 10:00 振り返り（於：かごしま環境未来館）
12:00 昼食
13:00 出発



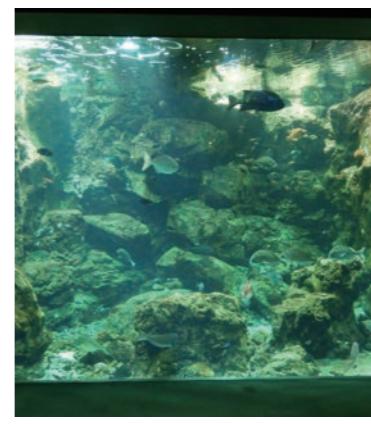
漁業体験（垂水市漁業協同組合）



民泊体験（NPO法人プロジェクトたるみず）



錦江湾の生き物観察ツアー（重富海岸自然ふれあい館なぎさミュージアム）



錦江湾水槽（いわワールドかごしま水族館）

現地からのメッセージ

垂水市漁業協同組合は養殖業者と共に安全・安心でおいしい魚を提供できるように、漁場に与える環境負荷を軽減する持続的養殖、環境保全のための循環型養殖等、様々な取り組みを続けています。桜島の麓の錦江湾という素晴らしい環境のもとで、カンパチの餌やり体験や加工体験・試食などを通して養殖業の素晴らしさを肌で感じていただければと思います。また、漁協直営の「味処 海の桜勘」では新鮮な海鮮を使った料理を堪能していただけます。



垂水市漁業協同組合の皆さん

このプログラムの提供事業者さん/訪問先：
垂水市漁業協同組合 (<http://tarumizugyoukou.com>)
桜島ビジターセンター (<http://www.sakurajima.gr.jp/svc/>)
NPO法人桜島ミュージアム (<https://museum.sakurajima.gr.jp>)
NPO法人くすの木自然館 (<http://kusunokishizenkan.com/>)
いわワールドかごしま水族館 (<https://ioworld.jp/>)
NPO法人プロジェクトたるみず (<https://www.minpaku.trmz.jp/>)
なぎさミュージアム (<https://www.nagisa-museum.com/>)

問い合わせ先

霧島錦江湾国立公園管理事務所
メールアドレス：RO-KAGOSHIMA@env.go.jp

* 個別の体験内容の詳細は、体験プログラム集をご参照ください。

このマークがあるところでは、ユニバーサル対応も行っています。
具体的な受入状況については、一度お問い合わせください。

4. 歴史の鼓動

3泊4日

受け入れ可能人数：
最小 5人 最大 15人

本プログラムと関連するSDGsの目標



4-1. 薩摩の歴史

明治維新の立役者、日本の近代化の礎を築いた偉人たちは、桜島・錦江湾を眺めて育ちました。独自の自然環境がどのように歴史とつながっていたのか、じっくりと薩摩の歴史を紐解（ひもと）くコースです。



写真：仙巣園から臨む桜島

プログラム内容例

コースでの体験活動を通して、私たちと地球のつながりについて探究学習をします。

事前学習

最初に自分にとっての「幸せ」や「豊かさ」について考えます。そして、現地ファシリテーターとオンラインで繋ぎ、プログラムの概要、桜島や錦江湾の魅力についてのお話を伺います。また、ワークシートを使って、鼓動、薩摩藩、風土、近代化、県民性といったキーワードや訪問先・体験プログラムについても調べます。

現地学習

現地ファシリテーターからプログラムの概要説明を受けた後、体験プログラムを通じて、桜島や錦江湾などの自然環境が薩摩の歴史や日本の産業の近代化にどのように繋がっていたのかを体感します。また島津氏の一門家の所領であった垂水市での民泊体験を通じて、地域の風土や環境によって形成された県民性を理解します。

一日の最後の振り返りの時間では、その日に体験したことをワークシートに記録し、それをグループ内で共有します。最終日には、それまで体験を整理して、持続可能な（100年後にも続く）「豊かさ」について、自分が出来ることを考え、グループ内で共有します。

事後学習

現地学習の経験を基に、自分の地域にある「繋がり」や「豊かさ」を探し、「繋がり」、「豊かさ」、「好きなこと」を組み合わせ、持続可能な「豊かさ」について、自分が出来ることを考えグループ内で共有します。

現地コーディネーターとオンラインで繋ぎ、自分の地域で自分がしたいこと、出来ることを発表し共有します。

現地学習：1日目

- 12:00 鹿児島市 仙巣園着・昼食
14:00 オリエンテーション（於:仙巣園）
15:00 仙巣園・園内ガイドツアー *
17:00 移動
18:00 夕食
19:00 ホテルにて学びの共有

鹿児島市宿泊

現地学習：2日目

- 09:00 仙巣園（尚古集成館）
12:00 昼食・移動
14:00 桜島ビジターセンター
15:00 ★UDさくらじま★溶岩体感ガイドコース（桜島ジオサルク） *
16:00 垂水市到着・民泊体験 *

垂水市宿泊

現地学習：3日目

- 12:00 民泊体験終了・昼食（味処 海の桜勘を予定）
15:00 かごしま維新ふるさと館
18:00 夕食
19:00 ホテルにて学びの共有

鹿児島市宿泊

現地学習：4日目

- 10:00 振り返り（於:かごしま環境未来館）
12:00 昼食
13:00 出発



園内ガイドツアー（仙巣園）



溶岩体感コース（桜島ジオサルク）



民泊体験（NPO法人プロジェクトたるみず）



維新ふるさと館

現地からのメッセージ

錦江湾をいかし近代化に努めた、薩摩藩主・島津斉彬（なりあきら）は鹿児島城下に日本初の近代工業地帯・集成館を設立しました。磯の地が選ばれたのは、錦江湾を活用した藩内各地からの海上輸送と後背の山をいかした流水利用が挙げられます。錦江湾の地形があったからこそ幕末薩摩は近代化に成功し、明治維新を牽引したのです。園内では、錦江湾と集成館とのつながりを楽しくわかりやすく解説したガイドツアーを実施しています。



園内ガイドさん（仙巣園）

このプログラムの提供事業者さん/訪問先：

仙巣園 (<https://www.senganen.jp/>)
桜島ビジターセンター (<http://www.sakurajima.gr.jp/svc/>)
NPO法人桜島ミュージアム (<https://museum.sakurajima.gr.jp>)
桜島ジオサルク事務局(<http://s-geo369.main.jp/>)
維新ふるさと館 (<https://ishinfurusatokan.info/>)
垂水市漁業協同組合 (<http://tarumizugyoryou.com>)
NPO法人プロジェクトたるみず (<https://www.minpaku.trmz.jp/>)

問い合わせ先

霧島錦江湾国立公園管理事務所
メールアドレス：RO-KAGOSHIMA@env.go.jp

3泊4日

受け入れ可能人数：
最小 5人 最大 15人

本プログラムと関連するSDGsの目標



4-2. 文化の継承

薩摩の文化は、言葉、工芸品、踊りなど多彩なものが心を込めて受け継がれており、一言で簡潔に説明するのは難しいほどです。このコースでは、文化を切り口に薩摩の人々がどのようにこうした資産を後世に残そうとしているのかについて迫ります。



プログラム内容例

コースでの体験活動を通して、私たちと地球のつながりについて探究学習をします。

事前学習

最初に自分にとっての「幸せ」や「豊かさ」について考えます。そして、現地ファシリテーターとオンラインで繋ぎ、プログラムの概要、桜島や錦江湾の魅力についてのお話を伺います。また、ワークシートを使って、鼓動、薩摩藩、方言、伝統芸能、文化といったキーワードや訪問先・体験プログラムについても調べます。

現地学習

現地ファシリテーターからプログラムの概要説明を受けた後、体験プログラムを通じて、独自の自然環境や生活様式を反映した薩摩言葉や、島津氏が育んだ文化の変遷や今の姿を体感します。また地域の文化や伝統の継承の重要性や途絶えてしまった文化や伝統の復活に対する取り組みを理解します。一日の最後の振り返りの時間では、その日に体験したことをワード云に記録し、それをグループ内で共有します。最終日には、それまで体験を整理して、持続可能な（100年後にも続く）「豊かさ」について、自分が出来ることを考え、グループ内で共有します。

事後学習

現地学習の経験を基に、自分の地域にある「繋がり」や「豊かさ」を探し、「繋がり」、「豊かさ」、「好きなこと」を組み合わせ、持続可能な「豊かさ」について、自分が出来ることを考えグループ内で共有します。現地コーディネーターとオンラインで繋ぎ、自分の地域で自分がしたいこと、出来ることを発表し共有します。

現地学習：1日目

- 12:00 鹿児島市 仙巖園着・昼食
14:00 オリエンテーション（於：仙巖園）
15:00 仙巖園・園内ガイドツアー *
- 17:00 移動
18:00 夕食
19:00 ホテルにて学びの共有
- 鹿児島市宿泊



民泊体験（NPO法人プロジェクトたるみず）



小池島廻り踊りについて講話（小池島廻り踊り保存会）

現地学習：2日目

- 09:00 桜島へ 鹿児島弁劇体験 *
12:00 昼食・移動
13:00 桜島ビターセンター 、湯之平展望所等
16:00 垂水市到着・民泊体験 *
- 垂水市宿泊



鹿児島弁劇体験（鹿児島県方言文化協会）



園内ガイドツアー（仙巖園）

現地学習：3日目

- 12:00 民泊体験終了・昼食・桜島へ移動
13:00 小池島廻り踊りについて講話 @桜島公民館 *
14:00 桜島フェリーで移動 自由散策
18:00 夕食
19:00 ホテルにて学びの共有
- 鹿児島市宿泊

現地学習：4日目

- 09:00 振り返り（於：維新ふるさと館）
12:00 昼食
13:00 出発

* 個別の体験内容の詳細は、体験プログラム集をご参照ください。

こちらのマークがあるところでは、ユニバーサル対応も行っています。
具体的な受入状況については、一度お問い合わせください。

写真：仙巖園の日本庭園から臨む桜島

現地からのメッセージ

垂水には80軒以上の民泊受入家庭があり、約240人を受け入れることができます。垂水での民泊の特徴は、コンパクトな町の中での体験、市には37kmの海岸線があり、また奇岩・巨岩が連なる渓谷まで車で10分です。各受入家庭間の距離も徒歩5分から10分の間にほとんどのがあります。また、先生方が宿泊される宿舎から各受入家庭まで5分から10分で行けます。夜間病院も各受入家庭から5分ぐらいの所にあります。体験は魚釣り、足湯温泉掘り、郷土菓子づくりなど多岐にわたります。受入家庭の方と一緒に食事を作ったり、薪で焚いたお風呂にゆったりとつかったり、垂水をたっぷり味わってください。



内薦さん（プロジェクトたるみず）

このプログラムの提供事業者さん/訪問先：

仙巖園（<https://www.senganen.jp/>）

鹿児島方言研究会（<https://hougen-bunka.com/association/studygroup/>）

桜島ビターセンター（<http://www.sakurajima.gr.jp/svc/>）

NPO法人桜島ミュージアム（<https://museum.sakurajima.gr.jp>）

NPO法人プロジェクトたるみず（<https://www.minpaku.trmz.jp/>）

維新ふるさと館（<https://ishinfurusatokan.info/>）

問い合わせ先

霧島錦江湾国立公園管理事務所

メールアドレス : RO-KAGOSHIMA@env.go.jp

桜島錦江湾奥地区の主な医療施設

① 夜間急病センター

Tel.: 099-214-3350
住所: 鹿児島市鴨池2-22-18
診療科: 内科、小児科、外科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科
【内科・小児科・外科】
平日・土曜日: 19:00-07:00
日曜日、休日、8/14,15、12/29-1/3は
18:00-07:00
休診日: なし
* 救急救命センターは24時間受付

② 鹿児島市立病院

Tel.: 099-230-7000
住所: 鹿児島市上荒田町37-1
診療科: 小児科、小児外科、消化器外科、皮膚科、歯科、眼科、脳神経外科、耳鼻咽喉科、内科、整形外科、形成外科、産婦人科等
外来受付時間: 月-金 08:30-11:00
休診日: 土曜 日曜 祝日 年末年始
* 救急救命センターは24時間受付

③ 鹿児島市医師会病院

Tel.: 099-254-1125
住所: 鹿児島市鴨池新町7-1
診療科: 内科、消化器内科、循環器内科、外科、消化器外科、呼吸器外科、婦人科、放射線科、リハビリテーション科等
受付時間: 月～金 08:30-11:00 (脳神経内科・総合内科8:30-15:00)
診療時間: 08:30-17:00
休診日: 日曜日

④ 今村総合病院

Tel.: 099-251-2221
住所: 鹿児島市鴨池新町11-23
診療科: 内科、救急科(内科のみ)、外科、消化器内科、呼吸器内科、皮膚科、耳鼻咽喉科、整形外科、小児科、感染症内科等
外来受付時間(電話予約): 月～金 09:00-12:00 / 14:00-17:00
土 9:00-12:00
休診日: 日曜日

⑤ いまきいれ総合病院

Tel.: 099-252-1090
住所: 鹿児島市高麗町43-25
診療科: 神経内科、整形外科、産婦人科、形成外科、耳鼻咽喉科、皮膚科、内科、外科、歯科、眼科、歯科口腔外科、小児科等
外来受付時間: 月～金 08:30-11:30
13:30-16:30
休診日: 土曜 日曜 祝日 年末年始
* 救急センターは24時間受付

⑥ 鹿児島大学病院

Tel.: 099-275-5111
住所: 鹿児島市桜ヶ丘8-35-1
診療科: 婦人科、消化器内科、呼吸器内科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、心臓血管内科、眼科、消化器外科、呼吸器外科、小児科、小児外科、皮膚科、整形外科等
外来受付: 要予約・紹介状
* 救急救命センターは24時間受付

⑦ 桜島病院

Tel.: 099-221-2031
住所: 鹿児島市野尻町59
診療科: 外科、内科、眼科、耳鼻咽喉科、循環器内科、呼吸器内科、リハビリテーション科、放射線科
外来受付時間: 月～土 8:30～17:00
診療時間: 8:30～12:00 13:30～17:30
休診日: 日曜日

⑧ 青雲会病院

Tel.: 0995-66-3080
住所: 姶良市西餅田3011
診療科: 眼科、整形外科、形成外科、泌尿器科、外科、脳神経外科、内科、放射線科、歯科、口腔外科
外来受付時間: 月～金 08:30-11:30
13:30-17:00 土 08:00-12:00
休診日: 日曜 祝日 年末年始
* 救急・時間外診療は24時間対応

⑨ 南九州病院

Tel.: 0995-62-2121
住所: 姶良市加治木町木田1882
診療科: 小児科、麻酔科、外科、呼吸器外科、神経内科、リハビリテーション科、内科、放射線科等
外来受付時間(電話予約): 月～金 08:30-11:00
13:00-16:30 土 08:00-12:00
休診日: 日曜 祝日 年末年始
* 救急・時間外診療は24時間対応

⑩ 大井病院

Tel.: 0995-63-22911
住所: 姶良市加治木町本町141
診療科: 麻酔科、内科、消化器外科、外科、整形外科、心療内科等
外来受付時間: 月～金 08:00-12:00
13:00-16:30 土 08:00-12:00
休診日: 日曜 祝日 年末年始
* 救急・時間外診療は24時間対応

⑪ 霧島市立医師会医療センター

Tel.: 0995-42-1171
住所: 霧島市隼人町松永3320
診療科: 内科、外科、脳神経外科、小児科、整形外科、耳鼻咽喉科、放射線科
受付時間: 月～金 08:30-11:00
休診日: 土曜 日曜 祝日 年末年始
* 救急科は24時間対応

⑫ 市立医療センター垂水中央病院

Tel.: 0994-32-5211
住所: 垂水市錦町1-140
診療科: 外科、眼科、内科、耳鼻咽喉科、神経内科、泌尿器科、放射線科、整形外科等
予約受付時間(全診療科予約制): 月-金 14:00～17:00, 土 08:30-12:30
休診日: 日曜日
* 時間外・緊急の場合は、要相談。

医療施設マップ



⑬ 大隅広域夜間急病センター

Tel.: 0994-45-4119
住所: 鹿屋市共栄町14番18号
診療科: 内科、小児科及び外科の応急的な処置のみ
受付時間: 18:30～06:30
診療時間: 19:00～07:00
休診日: なし

サンサンコールかごしま(鹿児島市)

Tel.: 099-808-3333
休日の救急テレホンサービス。

大隅広域夜間急病センター電話相談

Tel.: 0994-45-4119
夜間急病センターの看護師などが応急処置や受診の必要性などの助言をします。

* 曜日、時間帯によって対応出来ない診療科がありますので、受診前に必ず電話などで対応可かどうか確認して下さい。

*掲載されている医療施設の情報は2024年2月の情報です。

緊急時の連絡先

消防: 119
警察: 110
鹿児島市消防局: 099-222-0119
鹿児島中央警察署: 099-222-0110
姶良市消防本部: 0995-63-3287
姶良警察署: 0995-65-0110
垂水市消防本部: 0994-32-1019
鹿屋警察署幹部派出所: 0994-32-0110

桜島噴火活動の状況(情報サイトのリンク)

噴火警戒レベル:
<https://www.city.kagoshima.lg.jp/kikikanri/kurashi/bosai/bosai/sakurajima/funka.html>
気象・噴火情報:
<https://www.city.kagoshima.lg.jp/kikikanri/kurashi/bosai/bosai/dentatsu/hyushu.html>

桜島フェリー

航路: 鹿児島港 ⇄ 桜島港
運航時間: 24時間運航
07:00-19:00: 20分ごと
20:00-22:00: 2便/時
21:00-07:00: 1便/時
運航時間: 約15分
(2023年12月18日現在)

鉄道、道路マップ

